

会報すてーしょん

第 48 号

2020年8月1日

長野県訪問看護ステーション
連絡協議会
TEL 0263-39-3955
FAX 0263-34-0311

北から南から 会員ステーション紹介⑤ あん訪問看護ステーション 元島綾子



あん訪問看護ステーションは、障がい福祉に強い訪問看護ステーションを目指して二〇一五年四月に開所しました。看護師、理学療法士、作業療法士、精神保健福祉士から成るチームメンバーが、シナジーを発揮してサービスを提供しています。この二〇二〇年四月で六年目を迎えました。

先日のこと。ALSで酸素が必要な女性が、今回の入院ではもう退院できないかもしれないと宣告されている渦中、「お孫さんの成人式家族写真を撮りたい」という願いを叶える外出支援を行いました。ステーションの中で誰がお世話するかを思索して、新人看護師と管理者とで任務にあたることとしました。新人看護師が「よい思い出作りとなるように精一杯お手伝いいたします」と挨拶した時の、患者

さんの涙する姿が印象的でした。前日まで新人看護師は、どうやら安全に外出できるか、病院スタッフと念入りに打ち合わせをしていました。当日は小雨。吸引器を準備していたものの、コンセントがあるはずの車両にそれがなく、さらに、写真館に入ってみると、なんと二階。ハプニングの連続です。しかし、病院スタッフさん、ご家族の協力のもと、全てを無事に進めることができました。家族に囲まれ、晴れ着姿のお孫さんとの写真撮影は、みなさん笑顔でとっても素敵でした。

新人訪問看護師は日々壁にぶつかることが多く、悩みや不安があります。しかし、新人看護師が得た、患者さんとご家族のお役に立てたという計り知れない充実感を見れば、そのような体験がスタッフの成長に繋がるのだと実感します。それが自信となり、日々の原動力にもなるのだと、改めて思った一日となりました。様々な事情で、外出したく

てもできない方は沢山いると思います。今回、訪問看護師が外出支援を行うことで、患者さんは夢を叶えることができました。私たちは、家族の思い出となった時間に立ち会えたことに感謝しています。これからも、訪問看護師として、一期一会の出会いを大切にしていきたいと思えます。

あん訪問看護ステーションでは、日々成長したいと願う素晴らしい仲間と一緒に仕事ができます。これからは、利用者さん、ご家族と一期一会を通じて、人生経験を積みながら、よりよいサービスの提供を続けていきます。私たちも利用者さん、自分らしく生きること、日々幸せを感じる事ができます。訪問看護における経験は、私たちの宝です。